

市民公開シンポジウム

がんになったら「緩和ケア」

参加費無料



2007年4月より、「がん」という特定の疾患に対する法律「がん対策基本法」が施行されたのをご存知でしょうか？

同法の重点課題のひとつとして「緩和ケアの推進」が掲げられています。

緩和ケアは、「がん治療の初期段階から始めること」が重要とされています。この推進には、医療者と患者・家族・市民が、お互いに正しい認識・知識を持つことが大切です。

このような背景より、「緩和ケア」に対する正しい知識を知って頂くためこのシンポジウムを開催致します。

是非、多くの患者・家族・市民、そして医療者の方々の参加をお待ちしております。

日時：2009年1月25日（日）13:00（開場 12:30）

場所：東京国際交流館 3階「国際交流会議場」

東京都江東区青海 2-79※地図・アクセス方法は、裏面をご覧ください※

- プログラム：裏面を参照下さい。
- 参加費：無料
- 申し込み方法：以下の優先順位でお申し込み下さい。
 - ① ホームページからの申し込み：<http://cancernet.jp/eve.html>
 - ② メールでの申し込み：0125seminar@cancernet.jp
 - ③ ファックス（ファックス受信が可能な方のみ）
または、往復はがきでの申し込み（パソコンをお持ちでない方）
- ②・③でお申し込みの場合、「1月25日シンポジウム申し込み」と明記の上、下記必要事項を記入してお申し込み下さい。
 1. 氏名（フリガナ）
 2. 立場（患者・家族・医師・行政関係・医療者・製薬/医療機器関係・メディアなど）
 3. 連絡先（①メール ②FAX ③電話 ④住所）
- 定員：400名（定員になり次第締切ります）
定員に満たない場合の参加申込みは、開催日前々日1月23日午後5時までとさせていただきます。

内容に関するお問い合わせ先：（お問い合わせはできるだけEメールでお願い致します）

【シンポジウム運営事務局】

（土日祝日以外の月～金 am10:00～pm5:00 まで）

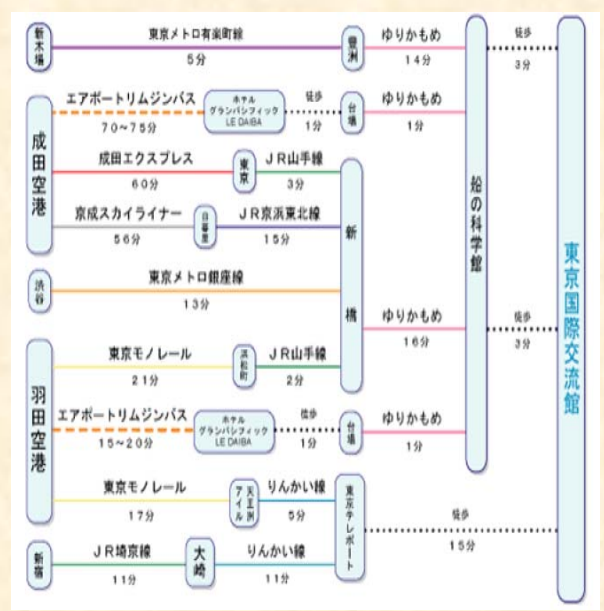
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-2-7 御茶の水サニービル 5階

・電話：03-5840-6072 ・ファックス：03-5840-6073 ・メール：info@cancernet.jp

市民公開シンポジウム

がんになったら「緩和ケア」

開会挨拶	
13:00-13:05 シンポジウムオープニング	開会挨拶 (オレンジバルーンプロジェクトの紹介) 兵庫県立大学看護学部・日本緩和医療学会：内布 敦子
基調講演 (1)	
13:05-13:55	緩和ケアのエッセンス 昭和大学医学部 医学教育推進室：高宮 有介
基調講演 (2)	
13:55-14:45	緩和ケアを受けて生活を取り戻そう 国立がんセンター中央病院 がん看護専門看護師：戸谷 美紀
14:45-14:55	- 休憩 (Coffee Break) -
基調講演 (3)	
14:55-15:45	がんに伴う痛みを和らげる方法 聖路加国際病院 緩和ケア科：林 章敏
15:45-15:55	- 休憩 (Coffee Break) -
ミニパネル	
15:55-16:25	がんになったら「緩和ケア」 司会：兵庫県立大学看護学部・日本緩和医療学会：内布 敦子 パネリスト：昭和大学医学部 医学教育推進室：高宮 有介 国立がんセンター中央病院 がん看護専門看護師：戸谷 美紀 聖路加国際病院 緩和ケア科：林 章敏
開会挨拶	
16:25-16:30	開会挨拶 兵庫県立大学看護学部・日本緩和医療学会：内布 敦子



主催：日本緩和医療学会
共催：日本ホスピス緩和ケア協会・日本在宅ホスピスケア研究会・日本死の臨床研究会・日本がん看護学会
協賛：がん性疼痛緩和推進コンソーシアム

おぼえてください「緩和ケア」。
緩和ケア.net : <http://www.kanwacare.net/>

